◆◇◆　由布保健部（由布市）感染症情報：第19週（5/5～5/11）

●【！注意！】百日咳が県内で増加しています！

百日咳は、百日咳菌で特有のけいれん性の激しい咳発作を特徴とする急性の気道感染症です。
乳児では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。症状が出たら早めに受診しましょう。
感染経路は**飛沫感染**と**接触感染**です。

【予防方法】

1　ワクチン接種

百日咳の予防には、ワクチン接種が有効です。

5種（4種）混合ワクチン接種により、百日咳にかかるリスクを80～85%減らすことができると言われています。

2　咳エチケット

くしゃみや咳をするときには、咳エチケットで自分と周りの方の健康を守りましょう。

◎肘の内側で口元を覆う
◎マスクを着用する
◎ティッシュで口・鼻を覆う

×口・鼻を覆わずにくしゃみ・咳をする
×くしゃみ・咳を手でおさえる

3　手洗い・手指消毒

手洗いと手指消毒は、接触感染の予防に有効です。
帰宅時や調理の前後、食事前のタイミングで、よく手を濡らしたあとせっけんで手を洗い、流水でよく流しましょう。

●　熱中症対策が大切な時期になりました！

熱中症は、例年、**梅雨入り前の5月頃から発生**し、**梅雨明けの7月下旬から8月上旬に多発**する傾向があります。
ただし、気温などの環境条件だけではなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。
気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに慣れていないときは注意が必要です。
熱中症の症状として、「めまい・立ちくらみ・生あくび・大量の発汗・筋肉痛・筋肉のこむら返り」があり、
症状が進むと「頭痛・嘔吐・倦怠感・判断力低下・集中力低下・虚脱感」がみられると言われています。

【予防方法】

1　暑さを避ける。

〈室内でできる対策〉

- エアコン等で温度をこまめに調節する。
- 遮光カーテンやすだれを利用する

〈外出時にできる対策〉

- 外出時には日傘や帽子を使う
- 打ち水をしたりする
- 天気のよい日は日陰でこまめな休憩をとる

〈共通〉

- 吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用する
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

2　こまめに水分を補給する。

- 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給する。

◆由布市の傾向

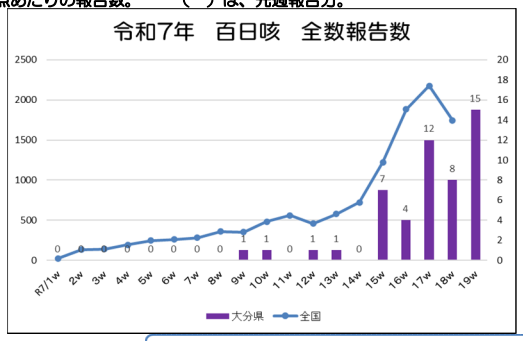
		小学校未満	小学生	中学生	成人（含高校生）	高齢者	計
インフルエンザ	A型	0	0	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス		0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎		0	0	0	0	0	0
水　痘		0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎		0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	0	0	2	0	3
マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	0	0

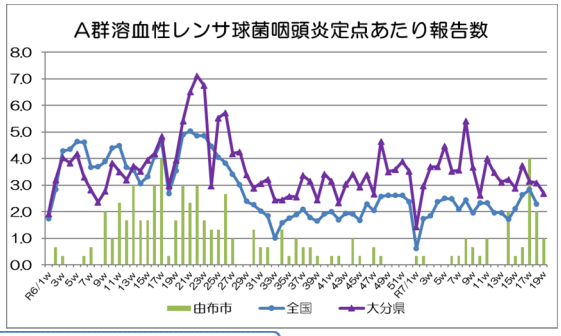
※数値は、由布市内の独自定点3ヶ所の報告数。

◆県内の傾向

	インフルエンザ	新型コロナウイルス	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	流行性耳下腺炎	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
由布市	0.00 =（0.00）	0.00 ↓（0.67）	0.00 ↓（0.67）	0.00 =（0.00）	0.00 =（0.00）	1.00 ↓（2.00）
大分県	0.64 ↑（0.53）	1.03 ↑（0.88）	11.25 ↓（13.39）	0.09 =（0.09）	0.06 ↓（0.08）	2.69 ↓（3.08）
東部保健所管内	0.33 ↓（0.50）	0.58 ↓（0.83）	14.00 ↓（16.00）	0.00 =（0.00）	0.14 ↑（0.00）	3.57 ↓（5.14）
大分市保健所管内	0.71 ↑（0.24）	1.24 ↑（0.76）	18.45 ↓（23.82）	0.00 =（0.00）	0.00 ↓（0.18）	4.73 ↑（3.27）

※数値は、一定点あたりの報告数。　（　）は、先週報告分。





【お問い合わせ】大分県中部保健所　由布保健部　☎ 097-582-0660